

## 不活性雰囲気熱変質試験装置

### 【設置目的】

放射性廃棄物処分施設の人工バリア等に使用されるセメント系材料（モルタル、コンクリート）やベントナイト材料について、放射性廃棄体発熱による材料の変質および性能変化の評価を目的とした実験的研究に役立てる。

### 【主な用途】

- 1) 高温環境におけるセメント水和物の変質評価実験
- 2) 高温環境におけるセメント硬化体の空隙構造の評価実験
- 3) 高温環境におけるセメント系材料への地下水影響評価実験
- 4) 高温環境におけるベントナイト材料の物性変化評価実験など

### 【主な仕様】

- <恒温恒湿槽内蔵ガス循環精製機付グローブボックス>2台
- ・グローブボックス内寸法：W1000×D1200×H900mm×3連式（総容積約3240L）
  - ・両サイドパスボックス付属：W500mm×D225×H320mm（容積各約36L）
  - ・雰囲気制御：不活性ガス（窒素、アルゴンなど）パージ可能、酸素、二酸化炭素除去可能
  - ・その他：自動内圧制御、酸素計・二酸化炭素計付属
  - ・恒温恒湿槽：温度10～100℃、湿度30～95%制御可能、内容積約150L
- <恒温槽内蔵ガス循環精製機付グローブボックス>1台
- ・グローブボックス内寸法：W1000×D1200×H900mm×2連式（総容積約21600L）
  - ・パスボックス付属：W500mm×D225×H320mm（容積約36L）
  - ・雰囲気制御：不活性ガス（窒素、アルゴンなど）パージ可能、酸素、二酸化炭素除去可能
  - ・その他：自動内圧制御、酸素計・二酸化炭素計付属
  - ・恒温槽：温度10～200℃制御可能、内容積約150L

### 【設置場所・時期】

我孫子地区、平成18年3月



恒温恒湿槽内蔵ガス循環精製機付  
グローブボックス



内蔵恒温恒湿槽